

教科	科目	必修・選択	履修条件	単位数	開講学習期間
家庭	家庭総合	必修	なし	4単位	1・2・3
開講曜日	開講時間数	必要時間数	必要一斉時間数	テスト回数	レポート枚数
日曜日	14時間	8時間	5時間	3回	10枚

科目紹介と履修上のアドバイス

人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭、衣食住、消費や環境など、生活を主体的に営むために必要な知識を得て、それらにかかわる技能を身につけるようにする科目です。刻々と変化する時代の流れに沿って、どのように人生を歩んでいくのか、自らが歩み始めるためのガイドの役割をする科目とも言えます。また、卒業するための必修科目です。

教科書	家庭総合(実教出版)	学習書	家庭総合学習ノート(実教出版)
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解し、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組む態度を養い、実践しようとしている。

面接指導計画

回	学習内容	教科書ページ	レポート	回	学習内容	教科書ページ	レポート
第1回	自分らしい生き方と家族	16~35	1	第9回	住生活をつくる	198~225	8
第2回	子どもとかかわる	38~62	2	第10回	調理実習		
第3回	子どもとかかわる						
第4回	高齢者とかかわる	63~97	3	第12回	住生活をつくる	198~225	8
テスト	レポート No.1~3			第13回	消費行動を考える	226~243	9
第5回	食生活をつくる	98~155	4	第14回	経済的に自立する	244~252	10
第6回	食生活をつくる		5	テスト	レポート No.8~10		
第7回	衣生活をつくる	156~197	6				
第8回	衣生活をつくる		7				
テスト	レポート No.4~7						